

当科で肝細胞癌，胆道癌，膵癌でご加療された又はされている方へ

当院では「進行肝胆膵癌患者に対する化学療法における医療費の研究」を実施しております。この研究は、治療を含めた診療に掛かる医療費などに関する適切な情報を、患者さんに提供するために、金沢大学附属病院消化器内科で行われる研究です。

【対象】2009年1月1日～2017年3月31日に肝細胞癌、胆道癌、膵癌に対して当科で化学療法を受けた方

【研究の目的】肝細胞癌、胆道癌、膵癌患者さんの診療に掛かる医療費などを明らかにします。また、医療費と治療の有効性との関連を明らかにします。

【研究の意義】肝細胞癌、胆道癌、膵癌患者さんの診療に掛かる医療費に関して、適切な情報を提供することができますようになります。また、治療の有効性を医療費の観点から評価できるようになります。

【研究の方法】この研究は、文部科学省及び厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、金沢大学医学倫理審査委員会で審査を受け、医薬保健研究域長の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査、画像検査結果などのデータや当院で保管されている診療報酬請求書（レセプトと言います）を収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【研究の期間】この研究は、2017年1月17日（金沢大学医学倫理審査委員会承認後）から2021年3月31日まで実施します。

【予想される利益と不利益】この研究の成果として、肝細胞癌、胆道癌、膵癌患者さんの診療に掛かる医療費を明らかにできる可能性があります。研究結果は、個人が特定出来ない形式でしかるべき国内外の学会や医学論文に発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと保存されますが、予期できない理由により個人情報漏洩する危険性があります。ただし、この研究で使用するデータは、患者さんのお名前に対応する番号をつけた一覧表を作り、データの調査には個人情報の含まれない対応番号のみを使います。データの調査のときに個人情報漏れないように、この一覧表は、データとは別に取り扱います。なお、この研究に参加することによる費用の負担や研究のためだけの新たな通院はありません。

【研究への参加の自由と同意撤回の自由】この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、2017年6月30日までに下記の研究事務局まで御連絡ください。この研究への参加はあくまでも自由意思によるものであり、不参加を申し出ても今後の治療などにおいて一切不利益を被ることはありません。ただし、不参加を申し出た時点ですでに研究の解析が終了している場合は、情報を破棄できない場合もありますのでご了承ください。なお、ご連絡をいただかなかった場合、ご了承ください。ご承知いただいたものとさせていただきます。

【その他】この研究の計画書や研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

2017年6月

【研究機関名】 金沢大学附属病院 消化器内科 1

【問い合わせ窓口】

住所：石川県金沢市宝町13-1

電話：076-265-2235 FAX：076-234-4250

医療機関・診療科名 金沢大学附属病院 消化器内科

研究代表者 金子周一

担当者名 寺島健志